

中国語

三宅 登之

小稿では、中国語の所有・存在表現について、アンケート項目に回答する形を通じて、中国語のデータを検討してみたい。¹

(1) あの人は青い目をしている。

他 长着 蓝 眼睛。

Tā zhǎngzhe lán yǎnjīng.

青い目の人・目が青い人

蓝 眼睛 的 人

lán yǎnjīng de rén

通常は2語以上のフレーズが連体修飾語になる際には、構造助詞“的”を介在する。「青い目をしている」が述語の位置に置かれた場合は、「できる、生じる」のような動詞と、状態の持続を表すアスペクト助詞“着”が必要であるが、「青い目の人」のように連体修飾語構造になると、動詞句は不要である。

(2) あの女 {は／の} 髪が長い・あの女は長い髪をしている

那个 女的 留着 长 头发。

Nèige nǚ de liúzhē cháng tóufa.

長い髪の女・髪の長い女

长 头发 的 女人

cháng tóufa de nǚrén

(1)と同様に、述語になる場合には「(長髪を)たくわえる」という動詞に状態の持続を表すアスペクト助詞“着”を後置させる。(主語に位置している“的”は、ここでは「女性」という名詞性成分を作る構造助詞である。)それに対し、連体修飾語の位置に立ったときに

¹ 中国語データは、中国語ネイティブスピーカーである畢璽、白珍花、林仙云、崔婷（敬称略、いずれも小稿執筆当時本学に在学中の中国人留学生）の四氏にご提供いただいた。心より感謝の意を表したい。ただし、小稿の内容に誤りや問題点があれば、それは全て筆者の責任に帰するものである。

は、動詞句に相当するものは不要である。

(3) あの人には髭がある。

他 留着 胡子。

Tā liúzhè húzi.

髭の男

胡须 男

húxū nán

(3)も同様である。髭をたくわえているという述語では、動詞+アスペクト助詞“着”が用いられる。一方、“胡须男”というのは慣用的な表現である。

(4) あの人には（見る）目がある。

他 有 眼光。

Tā yǒu yǎnguāng.

見る目のある人

有 眼光 的人

yǒu yǎnguāng de rén

日本語の「見る目がある」の「見る目（眼力・見識）」の意味を表す際には、そのような意味の語“眼光”を用いる。また、ここで用いられている動詞“有”が、中国語における典型的な所有と存在を表す動詞である。ここでは所有の意味で用いられている。

(5) あの人には22歳だ。

他 二十二 岁。

Tā èrshí' èr suì.

22歳の人

二十二 岁 的人

èrshí' èr suì de rén

年齢表現においては、中国語では通常動詞を用いず、名詞述語文の形を用いる。上では“他”が主語、“二十二岁”が述語である。修飾構造になった際にも当然動詞は用いること

はない。

(6) あの人は優しい性格だ。

他 性格 很好。

Tā xìnggé hěn hǎo.

優しい性格の人

性格 好 的人

xìnggé hǎo de rén

「あの人は優しい性格だ」の場合、中国語ではいわゆる二重主語文の形をとっている。「あの人」(彼)“他”がまず全体の主語となり、それに対する述語が後続するが、述語の中がさらに、「性格が」「性格」という主語と、「とてもよい」「很好」という述語に分かれている。

(7) あの人は背が高い。

他 很高。

Tā hěn gāo.

背の高い人

高 个子 的人

gāo gèzi de rén

「あの人は背が高い」という文においては、中国語では人が主語に立ち「高い」といえば、それは身長が高いという意味が含意される。ただ、「背の高い人」のような修飾構造になると、日本語同様、「身長、背丈」という語“个子”が使われている。

(8) あの人は背が 190 センチもある。

他 有 一百 九十 公分。

Tā yǒu yìbǎi jiǔshí gōngfēn.

動詞に所有・存在を表す“有”が使われており、形式的には「彼は 190 センチを持っている」という所有表現となっている。「190 センチを持っている」と言えばそれは身長のことであるというのは、「身長」という語を用いなくても、この文がすでに含意している。

(9) その石は四角い形をしている。
这个 石头 是 四方形 的。
Zhèige shítou shì sìfāngxíng de.

四角い（形の）石
四方形 的 石头
sìfāngxíng de shítou

文末の構造助詞“的”は名詞性成分を作る働きをしており、文全体は「この石は四角形の（もの）である」という言い方となっている。修飾構造中の“的”は、連体修飾語を構成するマーカーである。

(10) あの人には才能がある。
他 很 有 才能。
Tā hěn yǒu cáinéng.

才能のある人
有 才能 的 人
yǒu cáinéng de rén

(11) あの人には病いだ。
他 有 病。
Tā yǒu bìng.

あの人には熱がある。
他 发烧。
Tā fāshāo.

病気の人
生病 的 人
shēngbìng de rén

以上のように属性を表す場合には、所有を表す動詞“有”が用いられることがある。

(12) あの人は青い服を着ている。

他 穿着 蓝色 的 衣服。

Tā chuānzhe lán sè de yīfu.

青い服の男

穿 蓝色 衣服 的 人

chuān lán sè yīfu de rén

(13) あの人はメガネをかけている。

他 戴着 眼镜。

Tā dài zhe yǎn jìng.

メガネの男

戴 眼镜 的 男人

dài yǎn jìng de nán rén

衣服やメガネなどを身に着けている場合は、それぞれの目的語を身に着ける動作を表す動詞に、状態の持続を表すアスペクト助詞“着”を付加させて表すことが多い。

(14) あの人には妻がいる。

他 有 妻子。

Tā yǒu qīzi.

既婚の人・妻のいる人

已婚 的 人

yīhūn de rén

(15) あの人には3人子供がいる。

他 有 三个 孩子。

Tā yǒu sān ge hái zi.

3人の子持ちの人

有 三个 孩子 的 人

yǒu sān ge hái zi de rén

あの人の3人の子供
他 的 三 个 孩 子
tā de sān ge hái zi

妊娠している女性
怀 孕 的 女 性
huáiyùn de nǚ xìng

子供や妻など親族があるという場合は、所有を表す“有”を用いる。

(16) タコには足が8本ある。
章 鱼 有 八 支 爪 子。
Zhāngyú yǒu bā zhī zhǎuzi.

普遍的事実の例。タコは体の構造からいって本来的に足が8本備わっているのだが、この場合タコが8本の足を所有しているにとらえ、所有を表す動詞“有”を用いる。

(17) その飲み物にはアルコールが入っている。
那 个 饮 料 里 含 酒 精。
Nèige yǐnliào li hán jiǔjīng.

アルコール入りの飲み物
含 酒 精 的 饮 料
hán jiǔjīng de yǐnliào

この例の場合には、「含む」という意味の動詞“含”が用いられている。

(18) あの人はお金を持っている。
他 有 钱。
Tā yǒu qián.

お金持ちの人
有 钱 人
yǒu qián rén

(19) おまえのところには犬がいるか？

你 那 里 有 狗 吗？

Nǐ nàlǐ yǒu gǒu ma?

犬のいる人

养 狗 的 人

yang gǒu de rén

(18)(19)のような、恒常的な所有を表す文においては、動詞“有”が用いられる。

(20) おまえは（自分の）ペンを持っているか？

你 带 笔 了 吗？

Nǐ dài bǐ le ma?

ペンを持っている人

带 着 笔 的 人

dàizhe bǐ de rén

(21) あ的那个人は（誰か別の人の）ペンを持っている。

他 拿 着 一 支 笔。

Tā nǎzhe yì zhī bǐ.

(20)(21)のような「一時的な携帯」の場合は、所有を表す動詞“有”ではなく、具体的な動作を表す動詞が選択される。これらの例では「携帯する」という意味の“带”や、「手に持っている（握っている）」という意味の“拿”に、状態の持続を表すアスペクト助詞“着”が伴われていたり、文末に語気助詞“了”が用いられたりしている。

(22) あ的那个人は運がいい。

他 运 气 很 好。

Tā yùnqì hěn hǎo.

幸運な人

很 幸 运 的 人

hěn xìngyùn de rén

(23) ここは石が多い。
这里 石头 很多。
Zhèli shítou hěn duō.

石の多い土地
石头 多的 地方
shítou duō de dìfang

(22)(23)のような「抽象的な所有物」や、「恒常的な存在」の場合は、中国語においては形容詞によって表現されることが多い。もちろん文意によっては所有を表す動詞“有”が選択される場合もありうると思われる。

(24) その部屋には椅子が3つある
那个 房间 有 三 把 椅子。
Nèige fángjiān yǒu sān bǎ yǐzi.

3つ椅子のある部屋
有 三 把 椅子 的 房间
yǒu sān bǎ yǐzi de fángjiān

(25) テーブルの上にスプーンがある。
桌子 上 有 个 汤匙。
Zhuōzi shang yǒu ge tāngchí.

スプーンのあるテーブル
有 汤匙 的 桌子
yǒu tāngchí de zhuōzi

ある場所に不定の人や物が存在しているという意味を表す時には、「場所+“有”+存在物」という構文をとる。動詞“有”は、所有の意味と存在の意味のいずれも表し、いわば中国語においては動詞“有”を介して所有表現と存在表現がクロスする現象が見られる。

(26) そのスプーンはテーブルの上にある。
那个 汤匙 在 桌子 上。
Nèige tāngchí zài zhuōzi shang.

テーブルにあるスプーン

桌子上的汤匙

zhuōzi shàng de tāngchí

中国語においては、「ある場所に不定のあるものがある」という存在を表す構文と、「特定のものがある場所にある」という所在を表す構文では、動詞だけでなく構文自体も異なったものを用いる。

存在を表す構文

桌子上 有 一本词典。

場所 “有” 不定の人・物

(机の上に辞書があります.)

所在を表す構文

你的词典 在 桌子上。

特定の人・物 “在” 場所

(あなたの辞書は机の上にあります.)

このように、ある特定の人・物が、「どこにいる・ある」のかを述べる、情報構造からすれば場所が新情報となる内容を述べる場合には、動詞“在”が選択されるだけでなく、“有”の構文とは、人・物と場所の語順が逆転する。

(27) そのペンは私のだ。 / そのペンは太郎のだ。

那支笔 是 我的。 / 那支笔 是 太郎 的。

Nèi zhī bǐ shì wǒ de. / Nèi zhī bǐ shì Tàiláng de.

私のペン / 太郎のペン

我的笔 / 太郎 的 笔

wǒ de bǐ / Tàiláng de bǐ

「～の」のように所有物を形式名詞で示す日本語と類似し、中国語においても、構造助詞“的”で止めて、「～の(もの)」という意味の名詞性成分を構成することができる。

(28) 昨日，学校で火事があった。

昨天 学校 发生了 一场 火灾。

Zuótiān xuéxiào fāshēngle yì cháng huǒzāi.

(28)のようにある場所における出来事の生起を述べる場合は、中国語では通常は「現象文」という構文をとる。動詞には所有や存在のような状態の持続を表す動詞ではなく、“发生”（発生する）のような、事象の変化を表す動詞が用いられる。

私は明日用事があります。

我 明天 有事。

Wǒ míngtiān yǒu shì.

この場合には、無から有への変化ではなく、明日用事を抱えているという状態の表現となっている。

(29) (この世には) お化けなんていない。

这个 世上 没有 妖怪。

Zhèige shì shang méiyǒu yāoguài.

ある対象が実在するか否かを問題にする実在文では、一般的な存在を表す動詞“有”（ある）（肯定）・“没有”（ない）（否定）が用いられる。

(30) (そこには) 英語を話す人もいるが、話さない人もいる。

那里 有人 说 英语，也 有人 不说 英语。

Nàlǐ yǒu rén shuō Yīngyǔ, yě yǒu rén bù shuō Yīngyǔ.

(31) 私より英語ができる人は（ほかに／もっと）います。

英语 比我 好 的人 有 很多。

Yīngyǔ bǐ wǒ hǎo de rén yǒu hěnn duō.

絶対的存在文においても、中国語では一般的な存在と区別なく動詞“有”（ある）（肯定）・“没有”（ない）（否定）が用いられる。

(32) ちょっとあなたにお願いがあります。

我 想 请 你 帮 个 忙。

Wǒ xiǎng qǐng nǐ bāng ge máng.

(32)の中国語訳では、「私はあなたに手伝いをお願いしたい」という表現を用いており、存在を表す動詞は用いられていない。しかし、“有”を用いて「あなたにお願いしたい件を一つ持っている」のような表現を用いることも可能である。その場合の“有”は存在というよりも、むしろ「自分がそのような用件を持っている」という所有の表現となっていると考えることができる。

(33) 冬の雨／東京の家

冬 天 的 雨 / 东 京 的 家

dōngtiān de yǔ / Dōngjīng de jiā

(34) 彼の泳ぎ／犬の鳴き声／火山の爆発／車の運転／～の小説

他 的 游 泳 / 狗 的 叫 声 / 火 山 的 爆 发 / 开 车 / ～ 的 小 说

tā de yóuyǒng / gǒu de jiàoshēng / huǒshān de bàofā / kāichē / de xiǎoshuō

(35) Xさんのお母さん

X 的 母 亲

X de mǔqīn

机の横に来て！／机の前に来て！／*机に来て！

来 桌 子 旁 边 / 来 桌 子 前 面 / *来 桌 子

lái zhuōzi pángbiān / lái zhuōzi qiánmiàn / lái zhuōzi

あの人の次

那 个 人 的 下 一 个

Nàige rén de xià yí ge

連体修飾語が名詞性成分を修飾する際には、しばしば構造助詞“的”を用いる。日本語の「の」に用法が近くなることがしばしばあるが、もちろん完全に同一というわけではない。上記の例では基本的に“的”が用いられているが、(35)のように“旁边”（そば、近く）“前面”（前）のような方位を表す名詞（方位詞）は、連体修飾語の修飾を受ける際、“的”を用いる必要はない。

(36) バラの花びら／果物のナイフ／紙の飛行機／チューリップの絵
玫瑰 的 花瓣 / 水果 刀 / 纸 飞机 / 郁金香 的 画儿
méiguī de huābàn / shuǐguǒ dāo / zhǐ fēijī / yùjīnxiāng de huàr

花の匂い／英文の手紙／日本語の先生／井戸の水／雨の日
花香 / 英文 信 / 日语 老师 / 井水 / 雨天
huāxiāng / Yīngwén xìn / Rìyǔ lǎoshī / jǐngshuǐ / yǔtiān

連体修飾語が名詞性成分を修飾する際に“的”を用いるかどうかは、様々な要因に影響されるので、規則としてまとめるのは難しい。日本語では「の」を用いていても、“花香”“井水”“雨天”のように、いわばほぼ語彙化して一語となったものは“的”は用いない。一般に、“英文信”“日语老师”など、被修飾語の属性を表す名詞性成分が修飾語となる場合には“的”は不要で、“玫瑰的花瓣”のように、名詞性成分の範囲を限定している臨時的な組み合わせでは“的”を用いる。しかし“的”の使用は、修飾語と被修飾語の組み合わせがどの程度慣用化された固定の組み合わせかになっているかということにも左右される。

(37) 妹の花子／社長の田中さん
妹妹 花子 / 田中 社长
mèimei Huāzǐ / Tiánzhōng shèzhǎng

同格関係の組み合わせの際には、基本的には名詞性成分を並べるだけで、“的”は使わない。ちなみに、“社长”のような役職名は氏名の後に呼称としてつけられるが、“妹妹”のような親族名称はそのようには使えない。

(38) となりの家の友達のお父さんの車のタイヤ (が昨日突然パンクしたんだって.)
邻居家 朋友 的 父亲 的 车 的 轮胎
línjū jiā péngyou de fùqin de chē de lúntāi

“～的”は理論上は3つ以上でも並べて使うことは可能であるが、実際にはあまり多くなると不自然になる。特に連体修飾語がいくつ以上だと容認度が下がるといった明確な数があるわけではない。

参考文献

- 范方莲 1963 「存在句」『中国语文』第5期 386-395。
- 雷涛 1993 「存在句的范围、构成和分类」『中国语文』第4期 244-251。
- 聂文龙 1989 「存在和存在句的分类」『中国语文』第2期 95-104。
- 张先亮・范晓等 2010 『现代汉语存在句研究』中国社会科学出版社。
- 木村英樹 2012 「“有”構文における「時空間存在文」の特性——所有と存在——」『中国語文法の意味とかたち——「虚」的意味の形態化と構造化に関する研究——』白帝社：298-327。